



9月新着図書案内



中旬版
富山中部高校図書館



爆買いされる日本の領土

宮本 雅史 著

日本の法律は外国人の土地買収に関する規制がない。対馬の韓国人による買い占めを迫っていた著者は、北海道でも中国人による買収が進んでいると聞き、すぐさま現地へ向かう。風光明媚な名所や水源地、安全保障上重要な港……大規模な土地取得が進んでいた。一方で、過疎に苦しむ地域の人々の「買ってくれるなら」という声は重い。知られざる現状をレポートする。



歯痛の文化史

古代エジプトからハリウッドまで
ジェイムズ・ウィンブラント 著

歯痛は人類の歴史と共にあった。呪術で直した古代から中世床屋外科の荒療治を経て入れ歯、ブリッジ、麻酔が登場し、「血と痛み」の世界だった歯の治療は、レントゲンなどの進歩により、治療・美容両面の仕事になった。恐怖と嫌悪で語られる「歯治療の世界」を、患者の視点から豊富なエピソードとともに綴る。



牛車で行こう！ 平安貴族と乗物文化

京楽 真帆子 著

車種は？ スピードは？ 嫌なやつと同乗したら？ 平安貴族の移動手段「牛車(ぎっしゃ)」とは、どんな乗り物だったのか。古記録や古典文学、絵巻物を素材に、乗り降りの作法、生きる動力＝牛の性能、乗車定員やマナーなど、失われた日常生活を豊富な図版とともに生き生きと再現。牛車に魅せられた著者が、その魅力を余すところなく語るユニークかつ必読の書！



街の公共サインを点検する 外国人にはどう見えるか

本田 弘之 ほか 著

駅や空港、街路などにある公共サイン（案内標識や看板など）を検証し、望ましいあり方を考える。実際の写真を約160点多数収録。世界各地の事例との比較をもとに、普通の日本人の目からは見過ごされがちな、改善を要する点を多く指摘し、対策を提案する。行政や観光関係に進路を考えている人におすすめの1冊。



ジャパ・トリップ

岩城 けい 著

はじめまして、ニッポン！ オーストラリアから日本でのホームステイに参加したショーン。ステイ先の家族はとっても親切で幸せをかみしめていたショーンだけど、心に秘めた日本来訪の“本当の目的”を達成するために大事件を起こしてしまう。

図書館からのお知らせ

勉強に疲れたら
本を読んでリフレッシュ！
読んでみたい本があれば
図書館へどうぞ。
購入リクエスト
受付中です。